

# 10月 ひなぎくだより



友だちとの距離がグッと近づいた10月でした。そこで、簡単なルールのあるゲームを出してみました。「Aちゃん、一緒にやろうよ」「ピンクちゃん動かないね」「寝てるのかな〜」「Aちゃん、ピンク出してね」「出るかな〜？」と、かわいい会話をしながら楽しむ2人でした。



## 初めての運動会

保護者の皆様のご協力のおかげで、雨の中ではありますが、無事、運動会を開催することができました。

観客席にたくさん人がいるから、緊張するだろうな…、大丈夫かな…と心配する私をよそに、お家の方と楽しくダンスを踊るひなぎくさんに驚かされました。披露するための運動会ではなく、普段の保育の延長にある子どもたちの姿を見ていただけたかなと思います。

10月は、にじグループさんが園庭で運動会の準備をしていました。お部屋で遊んでいても、園庭で音楽が流れると、「あ！パラバルーンだ！」「見に行く！」と廊下に出て手拍子をしたり、「かっこいい！」「お姉ちゃんになったら、あの鉄棒(逆上がり)できるようになる？」と目をキラキラさせながら見ていました。

憧れの存在が近くにいるからか、お姉さん、お兄さんみたいにかっこよくなりたい！という気持ちが少しずつ芽生え始めたように思います。朝の会を始めるときには、かっこいい姿勢で座り、「お姉ちゃんみたいでしょ！」「お兄さんでしょ！」と教えてくれたり、「お姉ちゃんのパンツ履く！」と嬉しそうにパンツを選んでいました。

涼しい風が吹くようになり、ようやく本格的な秋の訪れを感じます。園庭のクヌギの木からドングリが落ちてくると、さっそくドングリジュースとドングリケーキを作りました。「いらっしやいませ！」「お会計はこちらです」と見立て遊びを楽しむ3人です。

子どもたちの発想力にかかれば、ドングリがどんなものにも変身します。明日は何に変身するのかな？楽しみです。



担任 加瀬悠華

